

# 第 159 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：平成 30 年 8 月 24 日（金） 13：30～14：51

場 所：浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

出席者：石本教育長 藤本委員（欠席） 宇津委員 金本委員 花田委員

事務局 佐々木部長 古森課長 湯浅室長 市原課長 牛尾室長

村木課長 長見所長 外浦課長 村瀧室長（代理：三浦係長）

原田分室長 佐々尾分室長 三浦分室長 小松分室長

書記：日ノ原係長 木谷主事

## 議事

### 1 教育長報告

### 2 議題

- (1) ラ・ペアーレ浜田条例の一部を改正する条例について（資料 1）
- (2) ラ・ペアーレ浜田条例施行規則の制定について（資料 2）
- (3) 浜田市立図書館条例の一部を改正する条例について（資料 3）
- (4) 浜田市立図書館条例施行規則の一部改正について（資料 4）
- (5) 公民館職員（主事）の選任について（追加資料）
- (6) ~~教育委員会自己点検・評価について~~ ※取下げ

### 3 部長・課長等報告事項

### 4 その他

- (1) 運動会（体育祭）教育委員会出席者について（資料 12）
- (2) その他

### 1 教育長報告

石本教育長

毎日、暑い暑いと言っていたが夏休みも残すところあと少しである。来週に入ると中学校、そして週末木曜、金曜日辺りには小学校で始業式がある。既に運動会、体育祭の準備で上級生は学校に出ていると聞いている。2 学期は運動会、体育祭もあるので暑くなければいいがと心配をしているところである。

それでは、お配りしている資料に基づいて報告をさせていただく。この 1 か月間は夏休みということもあって、この報告の中にも先生方の研修、そういったものがたくさん入っている。なおかつ、子どもたちが全国大会に出場するという事で市長表敬に来ている。そういったものを紹介させていただきたいと思っている。

① 7 月 26 日（木）第 158 回浜田市教育委員会定例会（2 階会議室）

前回の定例会を7月26日に開催をしている。

- ② 7月28日(土) はまだっ子共育フォーラム(ふれあいジムかなぎ)

ふれあいジムかなぎで「はまだっ子共育フォーラム」を開催した。毎年やっているが、今年度講師には昨年も2度ぐらいご指導いただいている岡山大学の中山先生に来ていただいて、総合的なコーディネーター、そして講演等をお願いしたところである。「育もう!未来をつくる はまだっ子」ということで、これからの浜田の子どもたちに身につけさせたい力「非認知能力」についてお話をいただいた。

非認知能力については当日詳しくお話をされたが、数値等で表現できない能力ということで、協調性であったり、創造力であったり、忍耐力、向上心そういった様なもの全てを含んでいるという説明があった。これからの時代に求められる力であるし、子供たちにつけさせたい力であり、これからの浜田のそういったところを皆で育んでいこうといった様な話しであった。

- ③ 7月30日(月) ことばを育てる親の会 浜田支部要望(教育委員会)

先月のところで三隅支部の要望については話をしたが、浜田支部の要望は30日に行われた。

- ④ 7月30日(月) 第32回全日本小学生男子ソフトボール大会出場・市長表敬(庁議室)

大会に出場する浜田中央スポーツ少年団の選手が市長表敬をされた。中央スポーツ少年団が全国大会に出られるのは2年連続3回目ということであった。

- ⑤ 7月30日(月) 第49回全国ママさんバレーボール大会出場・市長表敬(庁議室)

ウィザードというチームで、平均年齢が41歳くらいで国府の方が多く入っておられるチームである。ママさんバレーボールの大会は1回出場すると2回目の出場はできない様で、最初で最後の大会なので十分に楽しんできますといった様なお話をされた。

- ⑥ 8月1日(水) 第18回全日本少年少女空手道選手権大会出場報告(教育委員室)

市長の都合がつかなかったため、教育委員会に来ていただい

た。長浜小5年生の大田さん、長浜小3年生の佐々岡さん、石見小1年生の森田さんが組手と形のどちらかに出場されるということであった。

- ⑦ 8月6日（月）平成30年度全国小学生陸上大会出場・市長表敬（庁議室）

陸上の全国大会が日産スタジアムで毎年開かれているが、毎年何人かの児童が参加をしている大会である。今回は国府小6年生の牛尾さん、雲城小6年生の江川さん、石見小6年生の佐々木さんの3名が参加をした。この中で石見小6年生の佐々木さんが、全国大会で6位入賞されたという成績であった。

- ⑧ 8月7日（火）浜田地区教科用図書採択協議会（教育委員室）

浜田市の採択については、7月の定例会の時に委員方にお諮りをして決定させていただいた。浜田市が決定したのと同じ教科書が採択協議会で決定をされたので報告をする。なお、色々な選定の過程等については9月1日以降、業者等がおそらく資料を請求されると思う。

- ⑨ 8月7日（火）平成30年度第52回中国中学校体操競技選手権大会（県立体育館）

体操の全国大会が浜田で行われるということで、今年は市の予選、県大会、中国大会、全国大会、全てを県立体育館「竹本正男アリーナ」で開催をしている。中国大会で旭中学校の男子のチームが優勝して、島根県代表ではなく、中国ブロック代表として全国大会に臨んだ。そのため、島根県代表は県大会2位だった松江第一中学校が繰り上がりで県の代表として大会に出場された。

- ⑩ 8月9日（木）平成30年度・教育講演会（県立大学講堂）

桃山学院教育大学の松久教授が、資料にある様な内容でお話をされた。私はその日に奨学金の審査会があり、出席することができなかった。出られた先生方からは、分かりやすく、示唆に富んだ研修だったと話を聞いている。

- ⑪ 8月11日（土）市立幼稚園、小学校、中学校閉庁期間実施（11日～15日）

教職員の多忙感の解消、働き方改革といった様なことの中で、今年度から8月11日から8月15日までの5日間については学校現場で日直を置かず、学校閉庁日にする取組を行った。今年は11日、12日と土日だったため実質的には13日、14日、

15日の3日間であったが、今後は5日間は日直を置かない学校閉庁日にするということで幼稚園、小学校、中学校が今年度から取組をスタートしている。

- ⑫ 8月17日（金）平成30年度ふれあいフォーラム（石央文化ホール）

毎年この時期に開催をしていて、今までも浜田市に何回も来ていただいてご指導をいただいている大阪教育大学非常勤講師の土田先生が講演をされている。私は、議会の関係で参加することができなかった。宇津委員には冒頭の主催者のあいさつ等をお願いさせていただいた。ありがとうございました。

- ⑬ 8月20日（月）平成30年度全国中学校体育大会及び第49回全国中学校体操競技選手権大会開会式（県立体育館）

- ⑭ 8月21日（火）～22日（水）上記大会競技及び閉会式

8月20日から22日までのところで、平成30年度の全国中学校体育大会、第49回全国中学校体操競技選手権大会が開催をされたところである。地元の代表や、中国ブロック代表として旭中学校が出場したが、浜田市での開催にあたって地元のチームが男女ともに出場するという事は非常に嬉しい限りであった。

特に、男子団体の旭中学校は、非常に頑張っていて、技がすごいというよりも綺麗な演技をしていたと感じた。16校中11位という記録で島根県勢としては近年ない好成绩だったと聞いている。

女子団体では第一中学校も頑張っていたが、残念ながら成績は下位の方であった。

- ⑮ 8月23日（木）平成30年度浜田市学校図書館活用教育研修会（中央図書館）

広島大学大学院の山元先生が来られてご指導いただいた。

- ⑯ 8月23日（木）島根県教職員組合浜田支部要望活動（教育委員室）

毎年この時期に年1回、現場からの要望をいただいている。今回はやはり教職員の多忙感というところで、教職員の方々にアンケートをとられてその結果について色々と要望をいただいたので、また1つ1つ丁寧に見直して管理職の皆さん方をお願いをしないとイケないことについては9月の校長会の中でお話をさせていただこうと思っている。

- ⑰ 8月24日（金）平成30年度協調学習研修大会（中央図書館）  
東京大学の飯窪先生が来られてご指導いただいている。  
1か月間の報告は以上である。  
今のところで、質問等はあるか。

質疑応答

金本委員

今年初めて11日から15日まで学校閉庁日とされたが、大した混乱はなかったか。

石本教育長

混乱はなかったと思う。学校現場が休みということで、教育委員会に電話がかかってきたこともないと聞いている。

ただ、部活動を原則的に中止するよという指示を出していたが、連盟主催の卓球の大会があって、教育委員会から競技団体に通知をすることが遅かったのもあり、たまたま盆の近くに大会が入っていてそれはどうしても出なければどの学校の判断があって、1つの学校がその大会に出た。もちろん学校によってはその大会に出なかった学校もあるが、参加した学校が1校あった。

また、体操の全国大会の関係で大会前のためその期間に練習をさせてほしいということで、第一中学校と旭中学校は練習をしている。

後は特に閉庁期間中の部活動の届出はなかったため、他の部活動については休まれたと思っている。

先生方はその期間中に全く学校に出ておられなかったかというのと、期間中に学校から電話がかかってきたり何らかの用事で出られていた方もおられたみたいであったが、仕事を忘れると言う訳にはいかないがその期間はゆっくりと休んでいただければと感じている。

5日間でしっかり休めるという感覚でいたが、出雲市では10日間ぐらい休んでおり、横浜市は2週間休んでいたと聞いた。2週間休んだら先生方の研修が難しいのではないかと感じるが、横浜市はそういうことで思い切らせてされている。県内でも10日間ぐらい休まれたところもあった様なので、この5日間というのも将来的には日数を増やす様な検討をしないといけなかなと感じている。

宇津委員

現在の時点では、この11日から15日という期間は様子を見ながら継続していくのか。

石本教育長

この期間については増えても減ることはないと思う。

宇津委員

宇津委員は体操の全国大会を見られてどう感じられたか。  
教育長がおっしゃるとおり、浜田の生徒が全国レベルの大会に出てくれてとても嬉しかった。

旭中学校であるが、自分の今もっている力を十分出せ、表現出来たのではないかなと感じている。しかし、内容的には全国レベルと比べると不足している。もう少し内容をもっていかなないと全国トップレベルの生徒たちというのは、ほとんどがクラブでやっている選手であった。そこに立ち向かうというのは至難の技であると感じている。それにしても、旭中学校は一生懸命表現していた。

女子も個人で出場された選手も頑張っていた。

それから運営の面で教育委員会のスタッフを中心に市役所の職員方やそれぞれの中学校の校長先生を始め、外で真っ黒になりながら一生懸命されていた。浜田ならではの素晴らしい大会だったという感想をもった。

石本教育長

ありがとうございました。確かに、中学校の先生方、生徒が大変一生懸命に取り組んでいて、そういった面でも素晴らしい大会になったと思う。暑い中、ご協力いただいた皆さんにはお礼を申し上げたいと思う。本当にありがとうございました。教育委員会も毎日10人ぐらいの職員が協力をさせていただいて、先生方で対応できない部分について対応することができたと思っている。

その他はよろしいか。

委員方

特になし。

## 2 議題

### (1) ラ・ペアーレ浜田条例の一部を改正する条例について（資料1）

村木課長

ラ・ペアーレ浜田条例の一部を改正する条例である。これは9月議会に提案する前に、委員方に事前に承認していただくものである。目的・理由であるが、ラ・ペアーレ浜田の管理を市長部局から教育委員会に移管することに伴う、所要の改正である。改正の概要としては、市長というところを教育委員会に置き換えるものである。

少しラ・ペアーレの説明をさせていただく。ラ・ペアーレ浜田は温水プール、トレーニングルーム、多目的ホール及び会議室を備え、運動系と文化系の講座を多岐に渡って提供しており、市民の健康増進や生涯学習の拠点として市が取得して運用している

	<p>施設である。現在は地域福祉課が所管して運用している。</p> <p>この度、類似施設を一元管理することにより、施設管理から得られるさまざまな事例や情報の共有を図り、効果的に管理するために所管替えをするものである。</p> <p>時期としては平成 30 年 10 月 1 日で、従来施行前に市長部局で行っていた内容については教育委員会がそのまま引き継ぎ、指定管理者の変更をすることなくそのまま同じ会社をお願いするものである。</p> <p>資料の 6 備考にあるとおり、施設の管理が市長部局から教育委員会に変更となること以外は、特に管理方法の変更はない。2 ページに改正条例があり、基本的に目的や事業内容の変更をすることなく、ラ・ペアーレの管理を教育委員会が所管するといった条例改正となっている。3 ページに新旧対照表を載せている。以上、9 月議会に提案予定の条例改正を説明させていただいた。</p>
石本教育長	<p>浅井町にあるラ・ペアーレの施設管理を地域福祉課から生涯学習課に移管になることに伴い、条例を改正するという説明があった。</p>
宇津委員	<p>質問等はあるか。</p>
石本教育長	<p>教育委員会の受け皿というのは生涯学習課が担当されるのか。</p>
宇津委員	<p>そうである。</p> <p>通常の管理は指定管理者制度を採用しているため、極端な負担が増えるということはないかと思うが、その辺りはどうか。</p>
村木課長	<p>確かに 1 つ増えるということでそう大きな負担はない。ただこれをもって生涯学習課が持つ施設は全 36 施設となり、昨年公園施設が生涯学習課にきたということもあり全体的にみればボリュームはあるが、今配置されている職員の中で割り振っていきたいと思っている。</p>
宇津委員	<p>この様なケースが考えられる施設は、他にまだまだ残っているのか。</p>
村木課長	<p>おそらくこれが最後だと思っている。サンマリン隣のグラウンドを水産振興課が所管しているが、隣接しているので生涯学習課にどうだろうかという話しはあるが、大きなものは、ラ・ペアーレで終わりかなと思っている。</p>
宇津委員	<p>次から次に一元化となり、教育委員会の中の定数を変えていかないと対応できないのではないかと心配をしている。</p>
石本教育長	<p>本当はスポーツ振興係で 1 人増員ができれば 1 番良いと思う</p>

委員方	が、市全体のバランスを考えた時に中々難しいところがある。
石本教育長	その他はよろしいか。
各委員	特になし。
石本教育長	それでは説明があった様に、ラ・ペアーレの条例改正について、承認していただけるということによろしいか。
石本教育長	全会一致で承認 ありがとうございました。

(2) ラ・ペアーレ浜田条例施行規則の制定について (資料 2)

村木課長	先ほどの条例に伴い、規則等の制定である。市長部局において管理しているラ・ペアーレ浜田について、教育委員会に管理を移管することに伴い、新たに教育委員会の規則として定めるものである。
石本教育長	概要としては、使用料の減免や還付、使用者の遵守事項ということで、内容的には市長部局で持っていた規則をそのまま現行と変わりなく教育委員会規則として新たに制定するものである。施行期日は条例と同様 10 月 1 日として準備を進めている。以上である。
石本教育長	条例については市全体のものである中で、教育委員会もその中に含まれているため改正ということになるが、規則については市長部局と教育委員会とは別々に分かれるので、規則を改正ということではなくて教育委員会として新たな規則を制定するというような形になる。生涯学習課から説明があったとおり、内容的には市長部局のものをそのまま名称等を変えて制定するということである。
委員方	これについて意見等あるか。
石本教育長	特になし。
各委員	それでは、規則の制定についても承認していただけるということによろしいか。
石本教育長	全会一致で承認 ありがとうございました。

(3) 浜田市立図書館条例の一部を改正する条例について (資料 3)



村木課長

浜田市立図書館条例の一部を改正する条例である。これについては、過去に中央図書館の駐車場のゲートが故障したことによる開放の社会実験等の報告をさせていただいたが、その状況についての整理がついたため、今回9月議会に提案する前に委員方に事前に承認していただくものである。

目的・理由であるが、浜田市立中央図書館の駐車場について当初は図書館利用者以外の者による駐車が懸念されたことから、有料としていたが、4月にゲートが故障し社会実験を行ったところ4月から6月までの間において特に大きな問題はなく、むしろ歓迎されたこともあり、今後図書館利用者に問題は生じないことから駐車料金を徴収しないこととするために所要の改正を行うものである。

概要としては、駐車場の料金部分の条項を削るといった条例改正であり、公布の日から施行するものである。

資料2ページをご覧ください、改正としては条例第12条に駐車料金のことがあり、それを削ることによって料金の徴収を廃止していく。以降、削ることによって条例が繰り上がる。

3ページに新旧対照表を載せている。左が現行で、右が改正案である。条例第12条に駐車料金のことが書いてあり、削ることによって料金の無料化につながるというところである。

4ページの別表の部分で無料、100円、最大1,400円とあるが、条例第12条を削ることによって別表第3も無料になるので併せて削るといった所要の措置である。

以上、中央図書館における駐車場ゲートの故障によって社会実験を行った結果、問題がなく秩序も維持されるといったところから無料化における条例改正の措置をさせていただくものである。

石本教育長

浜田市立中央図書館の駐車料金の徴収をしないことを実施するために、条例第12条の駐車場の使用料の項目を削除する。併せて使用区分によって使用料が記載されている別表についても同じく削除するという様な提案である。

これについて質問等あるか。

検討の中で、いわゆる違法駐車だとか無断駐車に対する抑止力として、防犯カメラを付けるという話があったが、その話は進めているのか。

村木課長

元々、入り口付近にカメラが設置してあり、それを使わせていただくということにしている。

石本教育長	入り口にカメラがあっても駐車場にカメラが向いてないので駐車場が映らないと聞いている。自転車置場のところにもカメラはあるが、駐車場を映すとなると近隣の家が映るので、その辺の配慮も必要だと思う。
村木課長	警察署に設置しているカメラで一部駐車場も映っていると聞いている。ただ、今もなお一週間に1台程度停まっていて、それを調べるために張り紙を置いて対応している。結構、その辺りの秩序は守られていると思っている。
石本教育長	私も帰り際に注意をして見ているが、21時以降は大体停まっていない。 その他はよろしいか。
委員方	特になし。 図書館条例の一部を改正する条例について承認していただけるということでよろしいか。
各委員	全会一致で承認

(4) 浜田市立図書館条例施行規則の一部改正について (資料4)

村木課長	<p>浜田市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則である。これは特に親法である著作権法が変わった訳ではないが、法第31条に複写のことが規定してあり、複写を求める者の手続きについて今までは「館長の許可」という文言で規定されていたが、実際に法の運用を見ると「館長の許可」ではなく「図書館ができる」とのことで、許可ではなく館長への申し込みが正しいのではといったところで所要の手続きを行うものである。</p> <p>これについては、県の規則もこの様な形になっているので、県に統一した手続きをとるものである。</p> <p>施行日としては、公布の日からと考えている。また、改正後の取り扱いは施行日以後から適用し、同日前の取り扱いについては、なお従前の例による。</p> <p>資料2ページをご覧ください、規則第11条中「館長の許可を得て、これを行うことができる。」を「館長に申し込むものとする。」に改めるということで許可行為ではないといったところである。</p> <p>3ページに新旧対照表を載せている。ここにあるとおり、図書館資料の複製を求める者は、館長の許可を得てこれを行うことができるとなっているが、10月以降はこれを図書館資料の複製を</p>
------	---

求める者は、館長に申し込むものとするといったところで特に大きな手続きの改正をするものではなく、許可制度ではないということで申し込みの手続きを進めるといったところである。

以上、大きな法改正ではないが、ちょうど5年経ったところで整理していった時にこういったことが分かったので、今後もその都度改正をして改めていきたいと考えている。以上である。

石本教育長 著作権法第31条の趣旨に則ると館長の許可ではなくて、館長への申し込みというのが正しい。今までが違っている訳ではないが、館長への申し込みということで利用者の利便性を図るというようなところである。

宇津委員 これについて意見等あるか。

村木課長 具体的な申し込みや手続きというのはどうなのか。

宇津委員 一切変わらない。

村木課長 様式も変わらないのか。

様式があって、そこにどの本の何ページから何ページを複写してくださいという申し込みとなる。実は今までも実質的には申し込みであった。それが規則と合ってなかったというのが正直なところである。本来、許可であると許可書を出す、今までも許可書を出していなかった。

石本教育長 それは館長が不在の時には誰かが変わって許可をしているのか。

村木課長 一応、許可というか本来が申し込みであったので許可ではなかった。

石本教育長 実際の運用で、許可ではなくて申し込みと同じ様にしていたのか。

村木課長 そうである。

石本教育長 許可を得るのに待ってくださいということもしてなかったのか。

村木課長 実際していなかった。館長まで申込書が渡ってなかった。それが正しいというか、県もそうだった。

石本教育長 県はこういう形で申し込みとしてやっていたが、他の図書館も大体申し込みでやっているか。

村木課長 申し込みのところが多いが、一部許可のところもあった。アドバイザーの長畑先生にも相談をして、法解釈としては許可ではなく申し込みが適切だろうとアドバイスをいただいた。

石本教育長 承知した。

委員方	質問等はよろしいか。
石本教育長	特になし。
	それではこの件について承認をいただけるということによろしいか。
各委員	全会一致で承認
石本教育長	ありがとうございます。

(5) 公民館職員（主事）の選任について（追加資料）

村木課長	<p>大変申し訳ないが、事前に資料の提出ができず本日追加ということで議題を提出させていただく。</p> <p>三隅自治区である黒沢公民館の三澤主事が平成30年6月30日をもって辞職したため、後任として次の方を選任したく社会教育法第28条に基づいて任命を求めるものである。</p> <p>この度任命を求める方は、杖田小百合さんである。職業安定所を経由して募集したところ、こちらの方から申し込みがあり、三隅分室において選考、面接を行いこの度提出するものである。任期であるが平成30年9月1日から平成31年3月31日までであり、根拠としては、浜田市立公民館職員の任用等に関する規程第2条に基づき任用するものである。</p> <p>以上、任用についての説明をさせていただいた。任命をどうぞよろしく願います。</p>
石本教育長	杖田さんであるが、今までの公民館活動や関わりなどはあるか。
村木課長	特に公民館に関わりはないかもしれないが、たまたま私と同じ河内の方なので良く知っている。地域活動にもかなり興味がある方で積極的にされている。
石本教育長	公民館主事の選任について提案があった。質問等あるか。
委員方	特になし。
石本教育長	黒沢公民館主事として、杖田小百合さんを選任することについて承認いただけるということによろしいか。
各委員	全会一致で承認
石本教育長	ありがとうございます。それでは承認をいただけたので手続きをよろしく願います。以上5件の議題について審議を終了させていただいた。

(6) 教育委員会自己点検・評価について（取下げ）

石本教育長

資料にある様に、(6) 教育委員会自己点検・評価については取  
下げとあるが、先般、委員方にはお話をさせていただき、資料に  
ついては事前に配布させていただいているが、教育委員会事務局  
内部で十分な調整をした資料ではなかったため、さらに教育委員  
会の中で調整をして、委員方に協議をしていただけるような内容  
になれば再度配布させていただく。9 月になるか 10 月になるか  
はまだ分からないが、その辺の定例会で審議をいただければと思  
っているので今回は取り下げをさせていただいた。

なお、議会への報告では例年 9 月に行っていたが、特に 9 月議  
会にしなければいけないと決まっていはいないので、他市でも 12  
月議会で報告をしている市町村は多いというところもあり、今年  
度については浜田市も 12 月議会で報告を行う。

来年度以降については基本的には 9 月に行いたいと思っている  
。大変申し訳ございませんでした。

### 3 部長・課長等報告事項

佐々木部長

平成 30 年度 9 月浜田市議会定例会 提出議題 (資料 5)

資料 5 をご覧いただき、9 月の議会定例会の提出議題で、  
浜田市教育文化振興事業団の経営状況の報告をしている。

平成 30 年度 一般会計補正予算 (第 2 号) 説明資料 (資料 6)

資料 6 をご覧いただきたい。今回 9 月議会で補正予算、これ  
は全体の資料であるが、教育委員会の関係でいうと 3 ページの  
下の部分から教育委員会関係の補正予算が載っている。番号が  
振ってあるが、19 番から 21 番については財源振替なので特に  
増減の補正ではない。

次の 4 ページであるが、22 番は私立幼稚園保育事業という  
ことで、金額については子育てから挙げている金額であるの  
で、これについては説明を省略させていただく。

23 番に公民館管理運営費を挙げている。補正額は 745 千円  
であるが、これは佐野分館の上の県道が改良工事を行う関係  
で、佐野分館のグラウンドにある工作物を移設なり撤去なりをし  
なければいけないため、それを行う工事費を補正で挙げている。

24 番は新規であり、教育魅力化推進事業ということで、次  
のページに新規事業等実施に伴う説明シートを載せている。こ

ちらのシートに事業の中身についての説明がある。簡単に言うと市内の 3 つの高校を対象に教育の魅力化推進事業に取り組んでいるが、これをいずれは高校だけではなくて、保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学までをつなぐ教育の魅力化を進めるという事業である。今回の補正の内容としては 4 番の内容にある様に、魅力化を進めるコーディネーターを 1 名配置する予算である。

4 ページに戻っていただいて、25 番の浜田城に関する資料館及び城山整備基金積立金ということで、補正額が 3,829 千円である。これは城山公園内で発掘調査や整備に掛かる経費について精算を行い、不用額が出たのでそれを基金に戻すというものである。

26 番について、これも新規事業である。これまでも説明をさせていただいているが、浜田城・北前船関係展示案内施設整備事業ということで、御便殿を浜田城や北前船関係のガイダンス機能をもった施設にしたいということで、今年度については 9,000 千円ぐらい補正額が出ているが、主に設計費として補正をしている。資料の 6 ページに新規事業の説明シートを載せている。ここに全体を含めた説明を載せているので、詳しくは後ほどご覧いただきたいと思うが、5 番その他のところにある様に平成 30 年度については主に設計委託料であり、本体の実際の改修については、来年度で行うという内容である。

27・28 番については財源振替のみの事業であり、補正額はないので説明は省略する。

古森課長

行事等予定表（資料 7）

委員方に案内をしているものは、9 月 5 日の少年の主張浜田大会と 9 月 30 日の第 6 回浜田市人権尊重のまちづくり推進大会の案内を送っている。例年であると、9 月 26 日の浜田市中学校駅伝競走大会の案内が届く予定であるが、まだ案内が来ていない。昨年は 8 月 28 日に案内があったが、先般全国中学校体育大会が終わったところなので、事務局はこれから案内を出すのではと思っている。以上である。

市原課長

浜田市の特別支援教育について（資料 8）

資料 8 をご覧いただき、浜田市の特別支援教育について冊子

にしている。内容について簡単に説明する。

資料の 5 ページの辺りから取組状況等を載せている。1 の(1)にある、浜田市特別支援連携協議会を 8 月 17 日に開催をして、9 ページに構成委員名簿を載せている。そういった方々に浜田市の特別支援教育の状況について、それぞれの関係機関と連携をしながら取組を進めている。普段から各機関から情報等をいただいで情報を共有しているが、年に 2 回ほど協議会を行っており、この資料を用いて説明をさせていただき、今の取組の状況を共有している状況である。

6 ページに教育支援委員会の状況等を載せており、審議件数については毎年 50 件程度ということで挙げている。今年度の提出いただいている状況については、今の段階で 59 件ということで少し増えてきている傾向かなと思っている。4 番の特別支援学級の児童生徒数が全体で 117 人というところである。5 番の通級指導教室の利用者については、右下の合計で 109 人という状況である。3 番のところ通常学級における特別な支援が必要な児童・生徒数調査であるが全児童・生徒数が 4,000 人近くいるが、その内の 11.23%の 422 人が全体に占める割合ということで年々増えてきている状況にある。

7 ページに、にこにこサポート、各教室における支援員の配置、人数等を載せている。これについては年々変わっているが、先ほどの教育支援委員会の審議結果を受けて、保護者の同意が得られた方について、そういった学級へ行ってもらおう。しかし、保護者の同意がないとそこが適切であろうという結果が出て通常学級の中に在籍しておられて、また配慮が必要という状況があるので、学校支援員等を配置しながら対応している状況がある。特別支援教育のところでは、今年度から就学前の対応が大事だということで、仙田先生に加わっていただき、年中から早期の取組を充実させるとことで学校へのつながりがうまくいくという様な話も聞いているため、引き続き各関係機関と十分に連携をしながら取組んでいきたいと考えているところである。この件については以上である。

平成 30 年度第 49 回全国中学校体操競技選手権大会について  
(追加資料)

追加で配らせていただいた資料に、全国中学校体操競技選手

権大会の体操競技団体の結果を両面に綴っているのもそちらもご覧いただきたいと思う。

先ほど、教育長や宇津委員からもお話いただいたが、8月20日から22日までの間、県立体育館で全国から選手を招いて開催をした。

男子の団体については、県内から2チーム出場して旭中学校は16チーム中11位ということで、先ほども話があったがこの11位というのは近年まれに見る好成績だったということで本当に頑張ってくれたと思っている。

裏面には女子の結果を載せているが、結果的には成績は残念ではあったが、こういった貴重な場を経験できて大変良かったのではないかなと思っている。個人については載せていないが、第一中学校の勝田くんが105名ぐらいいる選手の中で44位に入り、これも大変健闘しているという状況であった。

最後に教育委員会全体で協力いただき、準備から当日の対応ができたことによって、大きな事故等なく良かったと思っている。1番心配していた熱中症の対策についても、小まめな休憩、水分補給等しながらできたので、救急搬送ということもなく良かったと思っている。本当に皆様にご協力いただいて無事に終わった。お礼を申し上げます。ありがとうございました。以上、報告とさせていただきます。

牛尾室長

平成30年度「浜田市図書館を使った調べる学習」応援講座事業（資料9）

浜田市の図書館を使った調べる学習コンクールが今年度で5回目になり、これは希望する保護者、児童に対して夏休みの前半の今年7月26日、27日の2日間応援講座を行った。応援講座を行うことによって、図書館や学校図書館を活用した探求的な学習が家庭においても主体的にできるように支援するものである。実際に図書館の資料を使って調べている。

資料の項目6に支援者の名前が書いてあるが、学校司書に協力を仰いでマンツーマンで相談をしたり指導を受けたりということを行った。今度、中央図書館で7月26日、27日の午前中、そして中央図書館に遠い児童が中々難しいので、是非旭図書館でも開いてほしいという要望があり、旭図書館で26日27日の午後に行った。



項目 7 の経過と概要について、中央図書館の参加者は児童 12 名、保護者が 8 名、計 20 名であった。こちらには私も参加をしたが、お母さんと一緒に来ている児童が多かったが、おばあちゃんと一緒に来ている児童が 2 組ぐらいおられた。旭図書館の参加者は児童 5 名と保護者 2 名の合計 7 名おられて、全体で 27 名の参加があった。

今回は旭図書館で応援講座を開催して、来年度は他自治区でも要望があれば取組んでもいいかと考えているが、そこに学習資料が中央図書館ほど揃っていないという課題があるため、今回旭図書館は開催する前に予めテーマを出してもらって、それに併せて中央図書館や旭小学校図書館から必要図書を持ち出して対応した。これを 2 回、3 回繰り返して参加している児童と初めて参加する児童との 2 つのグループに分かれて、それぞれの力量というか、経験に合わせた講座を行っている。ここで作品を完成させたり、完成の見通しをたてたりして、調べる学習コンクールに出品する。そして審査を受けて全国に出品するといった流れになっている。以上である。

村木課長

平成 30 年度 体育・スポーツ施設功労者 表彰について (資料 10)

全国規模の表彰の報告である。前回は 5 月に文部科学省表彰を図書館が受賞したという報告をさせていただいた。今回はスポーツの関係で 2 名報告をさせていただく。

まず 1 人目であるが、平成 30 年度体育スポーツ施設功労者表彰である。長年に渡ってスポーツ体育施設に勤務し運営指導に従事したということで成績が良く優秀という表彰である。公益財団法人 浜田市教育文化振興事業団の阿瀬川文輝さんである。勤務地は三隅中央公園のアクアみすみであり、現在所属としては、事業団のスポーツ振興課長で既に 6 月 14 日に表彰を受けられている。阿瀬川さんにおかれては、現在アクアみすみを始め、三隅中央会館、岡見スポーツセンター、浜田市三隅海洋センターB&G、オートキャンプ場、今年度からは浜田市室内プールといった、それぞれスポーツ体育施設のリーダー的な存在で活躍をされている。平成 9 年 4 月から当時の三隅町役場に嘱託職員として入られて、そこからずっとスポーツ施設に 20 年余りになるが関わっておられる。この度、全国表彰とい

った形で表彰を受けた。

続いて2人目であるが、平成30年度のスポーツ推進委員功労者として30年以上という基準の中で長い間お世話になり、現在もお世話になっている石口清武さんである。年齢は64歳で熱田町の方である。この方は内定というか、この度11月15日に鹿児島である全国スポーツ推進委員研究協議会で、ご本人に行ってもらい、受賞されるといった予定で今進めている。

以上、全国規模の表彰ということで、報告をさせていただいた。

#### 浜田市室内プールの愛称について

今日お手元に資料はないが、情報提供ということでご報告させていただく。浜田市室内プールであるが、先般少し新聞で報道されたが、公益財団法人浜田市教育文化振興事業団から要望書が出され、当該浜田市室内プールに福井誠記念プールという愛称を付けてほしいといった要望書が浜田市長宛に届いた。

これについては現在その方向で調整するために、準備を進めていることをご報告させていただく。福井誠氏については、1964年の東京オリンピックにおいて日本選手の旗手を務めた功績等があり、2020年東京オリンピックに向けた機運醸成のためにこの度、事業団から福井誠記念プールという愛称という提案要望があり、その旨の報告である。以上である。

#### 外浦課長

#### しまね映画塾 2018in 浜田 撮影作品の決定について（追加資料）

今年度、しまね映画塾の撮影で浜田市を舞台にということで、県と共にやっているところである。シナリオの募集期間を終え、塾生、シナリオ応募者、関係者約70名で厳正に選考された。

資料の項目2番目に記載をしているが、7つの作品を制作するというので決定をした。この7つの作品については、作品完成披露発表会として11月25日に石央文化ホールで行う。シナリオの申し込み数が58作品であった。その内の7つの作品が映画化される。作品について、例えばゆうひパーク、大麻山神社、畳ヶ浦など、浜田市の色々なところを舞台にしているため、出来上がりを期待している。8月26日にキャストオーデ

イションが行われる。キャストもシナリオと同様に募集をし、約 60 名のキャストやスタッフの応募があった。撮影は 9 月 22 日から 24 日まで市内の各所で行われる。それから、編集作業を経て、11 月 25 日に発表を行う。以上である。

村瀧室長  
(代理：三浦係長)

#### 第 6 回浜田市人権尊重のまちづくり推進大会（資料 11）

資料 11 をご覧いただき、浜田市では総合振興計画において人権を尊重するまちづくりの推進を重要な柱として、位置づけており、また教育振興計画では人権尊重の精神をすべての教育の基底に据え、推進していくとしている。一人ひとりが大切にされ、住みたい住んでよかったと思われる人権尊重のまちづくりを積極的に推進するために本大会を開催し、市民の人権意識の高揚により人権同和問題の早期解決を図るものである。

開催日は 9 月 30 日 13 時から 16 時まで、島根県立大学の講堂で行われる。内容は元フジテレビアナウンサーの松田朋恵さんに『「テレビ寺子屋」から学ぶ男女共同参画』と題し講演していただく。

また、昨年度の浜田市人権作品コンクール小学生の部、最優秀作品発表、そして浜田市創業支援セミナーの受講者で起業された宇津巻博子さんに事例発表をしていただく。

たくさんの方にご来場いただき、共に学び人権尊重のまちづくりを実施していきたいと考えている。委員方にはこれからご案内をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。以上である。

石本教育長

ありがとうございました。その他資料のないところで報告等はあるか。

各課長

特になし。

石本教育長

先程の資料 5 から 11 のところで課長方から報告をいただいが、委員方から質問意見等あるか。

#### 質疑応答

石本教育長

資料 7 の行事予定の中で 9 月 5 日の少年の主張浜田大会が三隅中学校であるが、10 時から議会一般質問があり参加できない。教育委員会の挨拶等があれば委員方にお問い合わせを思うのでよろしく願います。

宇津委員は審査員として出席されるのか。

宇津委員 市原課長	<p>そうである。</p> <p>私が出欠の確認をさせていただいて、教育委員会が議会の関係で難しいので挨拶を金本委員にお願いしている。</p>
石本教育長	<p>よろしく願います。</p> <p>しまね映画塾の関係であるが、7作品が決定したということだが、予定では10作品を選ぶということではなかったか。</p>
外浦課長 石本教育長	<p>年によって作品数は変わる。</p> <p>市内の色々な場所で撮影を思うが、作品「ゆうひパーク」はゆうひパークで撮影を思うが、他の作品について具体的な場所は決まっているのか。</p>
外浦課長 石本教育長 外浦課長 石本教育長	<p>今から決めていく。</p> <p>色々なところで各グループに分かれて行うのか。</p> <p>そうである。7つのグループに分かれて行う。</p> <p>生涯学習課の中で浜田の室内プールについて福井誠記念プールという愛称を付けたいという話があり、市の方で決定することになるが、御親族の方には了解を得てやっているということなので、おそらく反対するということはないと思うので、その方向に進むと思う。その名前の披露を記念したイベントを9月23日に文化振興財団で予定をされていて、実際プールで千葉すずさんと夫の山本貴司さん、それから寺川彩さん、細川大輔さんが来られる。</p>
村木課長 日ノ原係長 石本教育長 委員方	<p>寺川さんは最近よくテレビに出ている。</p> <p>テレビ朝日系列の報道ステーションに出演されている。</p> <p>その他、質問等はないか。</p> <p>特になし。</p>

#### 4 その他

##### (1) 平成30年度運動会（体育祭）出席者について（資料12）

日ノ原係長	<p>7月の定例会の後に、日程調整をさせていただいて、委員方から先に入れさせていただいた後に事務局を入れている。藤本委員については運動会・体育祭の出席は難しいということであったため、藤本委員が出席予定であった学校については事務局で代理を入れている。この形で出席をしていただくということでもよろしく願います。以上である。</p>
石本教委長	<p>最終的な出席者が決まったということである。また、急に行事等が入った場合は事務局に連絡いただければと思う。</p>

日ノ原係長  
石本教育長

雨天の場合は、またご連絡をさせていただきたいと思う。  
承知した。

その他のところで事務局から何かあるか。

日ノ原係長  
石本教育長  
委員方

特になし。

委員方から報告事項等あればお願いします。

特になし。

#### 次回定例会日程

定例会 9月26日(水) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

#### 次々回定例会日程

定例会 10月24日(水) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

14:51 終了